



益田農林学校 養蚕実習



## 岐阜県立益田清風高等学校創立100周年記念事業

# 募 金 趣 意 書

私たちの母校である岐阜県立益田清風高等学校は、令和6年（2024年）に創立100周年を迎えます。

益田清風高等学校は大正13年に益田農林学校として開校以来、昭和23年に益田高等学校が誕生し、平成17年に益田南高等学校と統合を経て、益田清風高等学校となりました。この間、卒業生は2万8千人を超え、多くの人材を世に送り出してきました。

この歴史ある母校が創立100周年を迎える今、私たちは、愛着の念を込めて、さらに素晴らしい学舎になるよう教育環境を充実すべきと考え、同窓会役員が中心となり実行委員会を立ち上げ、検討を重ねてきました。

こうした思いをもって、記念式典はもとより、校門周辺の整備を柱とする記念事業を計画いたしました。つきましては、時節柄誠に心苦しくは存じますが、母校でのあの日々を思い起こしていただき、同窓生の皆様をはじめ関係各方面の方々のご賛同と、熱いご協力を賜りたくお願い申し上げます。

### 岐阜県立益田清風高等学校創立100周年記念事業実行委員会

実行委員長（同窓会長）	小林 正和			
実行委員（常任委員）	副会長	金子 文一	桂川 豊	青木 幸美
		青木 重樹	細江 大嗣	
	理 事	早川 順子	遠藤 隆彦	小口 晃生
		船坂 新也	今井 久則	長尾 孝広
		小林 康哲	岡崎 壮男	金子 博之
		田口 昇	小林 哲	中島 康史
		青木 俊平	奥田 朋子	大坪 卓也
益田清風高等学校育友会長	熊崎 秀樹			
益田清風高等学校長	佐藤 尚史			

# 岐阜県立益田清風高等学校創立100周年記念

## 事業計画

- 【1】記念式典 令和6年11月吉日 於：下呂交流会館（予定）  
記念祝賀会 令和6年11月吉日

### 【2】募金対象事業

#### （1）事業の趣旨

- ① 現在の校門は、昭和53年（1978年）に建設され、40年以上経ち老朽化しているため、今回100周年のモニュメントとして整備します。
- ② 体育館等の設備も老朽化のため新調、補修が必要です。
- ③ 将来の地域を担い、世界に羽ばたくべく学業や部活動に日々励んでいる在校生の学習環境向上も必要です。

#### （2）寄附金について

##### ① 特定寄附金

校門整備周辺事業の財源として行います。この寄附金は校門周辺整備工事が完成した後、その校門等整備を岐阜県に寄附する目的であることから、名古屋国税局長より、国又は地方公共団体に対する寄附金に該当する旨の確認を受けています。

##### ② 一般寄附金

校内整備事業及び教育設備整備事業の財源として行います。

### 【3】記念誌の発行（令和7年3月発行予定）

創立百周年を迎えるにあたって

生徒会長 都筑 天平

私の父、祖父ともに益田高校の卒業生ということもあり、私も益田清風高校へ進むと決めていました。伝統あるこの高校をよりよくしたいとの願いから、生徒会長を務めることになりました。そのことで、よりこの学校について知ることができました。その中の一つが地域とのつながりです。部活動や各学科の地域連携の取り組みにおいても、地域のみなさんが快く協力、応援してくださいます。下呂市唯一の高校として、地域の方から信頼され愛される学校にしたいかなければならないとその責任を痛感しております。この歴史ある高校が、令和六年度に創立百周年という大きな節目を迎えます。これまでに多くの方々が、この高校を卒業され、社会に貢献されていらっしゃいます。

現在、益田清風高校では校舎の老朽化が進んでおり、特に学校の顔である校門は錆によって、開け閉めしづらい状況です。寄附金が集まりました際には、校門の改修費に使わせていただきたいと考えております。少子高齢化によって年々、生徒数は減少傾向にありますが、後輩にはこの伝統ある益田清風高校を美しい姿で引き継いでいきたいと思っています。

同窓生の皆様方のますますの御活躍を祈念申し上げますとともに、今後とも益田清風高校への御指導御支援をよろしく願います。

# 記念事業募金についてのお願い

記念事業推進に際して、委員会としてご協力いただく募金目標を以下のように予定しております

- 【1】募金目標額** ① 特定寄附事業 目標金額 2,500万円  
なお、特定寄附募金は目標額に達した時点で終了いたします。  
② 一般寄附事業 目標金額 500万円
- 【2】募金額** 個人は1口5,000円、法人は1口10,000円とします。  
なお、できれば2口以上のご寄附をよろしくお願いいたします。
- 【3】募金方法** 同封の振込用紙をご利用いただき、お近くの郵便局を除く金融機関、益田信用組合の窓口又はコンビニエンスストアからお振込みをお願いします。  
益田信用組合本店・支店間の払込手数料は減免されます。  
なお、同封の振込用紙を利用しない場合は、次のとおり特定寄附と一般寄附の口座番号が異なりますのでよろしくお願いいたします。

## ● 特定寄附

益田信用組合 萩原支店

口座番号 普通預金 0553302

口座名 ・岐阜県立益田清風高等学校創立100周年記念事業実行委員会 委員長 小林正和  
・カナ: マシタセイフウ100キネンジギョウ

## ● 一般寄附

益田信用組合 萩原支店

口座番号 普通預金 0553297

口座名 ・岐阜県立益田清風高等学校創立100周年記念事業実行委員会 委員長 小林正和  
・カナ: マシタセイフウ100キネンジギョウ

## 【4】寄附金に対する税法上の取扱について

### ● 法人の場合

特定寄附金は、国等に対する寄附金に該当し、各事業年度の所得の計算上全額損金に算入されます。一般寄附金は、その事業年度の他の一般寄附金と合計され、各事業年度の寄附金の損金算入限度額の範囲内で損金に算入されます。

※寄附金控除を受けるためには、確定申告書に「別表14寄附金の損金算入に関する明細書」を添付する必要があります。

### ● 個人の場合

所得税 特定寄附金は、特定寄附金の額と総所得金額等の40%相当額とのいずれか低い金額から2,000円を控除した残額が寄附金控除の額として所得税の課税所得計算上控除されます。一般寄附金は、何ら控除されません。

住民税 特定寄附金は、基本控除額と特例控除額の合計額が住民税より控除されます。一般寄附金は、何ら控除されません。

※寄附金控除を受けるためには、寄附をした翌年3月15日までに寄附金控除に関する事項を記載した確定申告書を提出する必要があります。

## 岐阜県立益田清風高等学校創立100周年記念事業実行委員会事務局

連絡先：益田清風高等学校同窓会事務局

〒509-2593 岐阜県下呂市萩原町萩原326番地1

TEL 0576-52-1021 FAX 0576-52-1369

同窓会ホームページ <https://school.gifu-net.ed.jp/mseifu-hs/dousoukai/>



# 100年の歩み〔沿革〕

## 益田高等学校

大正13. 2. 7	岐阜県益田郡農林学校設置の件、文部大臣より認可
大正13. 5. 2	開校祝賀式挙行
昭和 4. 3.18	女子部設置を認可(高等小学校卒業を入学資格とする修業年限2ヶ年)
昭和 8. 4. 1	益田高等国民学校併設(昭和11.3.31廃止)
昭和15. 2. 2	入学資格小学校高等科第2学年とする。修業年限3学年に昇格認可
昭和23. 4. 1	学制改革に伴い新制高等学校に昇格、岐阜県立益田高等学校となる。
昭和23. 8. 1	高等学校再配置により岐阜県立益田高等学校となり普通科、農業科を置く
昭和26. 4. 1	商業科設置
昭和33. 3.10	農業科第1学年募集停止、商業科1学級増加
昭和34. 3.10	定時制濃飛分校第1学年募集停止
昭和35. 2.10	定時制下呂分校校舎竣工
昭和35. 3. 1	農業科廃止
昭和38. 4. 1	定時制中心校第1学年募集停止
昭和38. 4. 1	普通科1学級、商業科2学級増加
昭和40. 5. 2	創立40周年記念式典挙行
昭和48. 4. 1	商業科小学科制実施、商業・経理・事務の3科を置く
昭和49. 4. 1	定時制下呂分校を県立益田南高校定時制へ移管
昭和49.10.13~16	創立50周年記念行事・記念式典挙行
昭和50. 3.31	小坂分校(定時制)閉校
昭和56. 3. 4	商業実習棟竣工
昭和58. 3.22	新体育館竣工
昭和58.10.20	新体育部室竣工
昭和58.10.26	創立60周年記念行事・記念式典挙行
昭和61. 4. 1	情報処理科設置
平成 6. 4. 1	女子寄宿舎(白菊寮)を研修会館(向学館)として改装開館
平成 6.10.18	創立70周年記念行事・記念式典挙行
平成 9. 4. 1	事務科募集停止
平成13. 3.20	体育館兼講堂(武道場)解体工事
平成14. 4. 1	商業科・経理科・情報処理科募集停止、商業科小学科改編でビジネス会計・経営情報の2科を置く
平成14.10.10	向学館(武道館)竣工
平成16.10.30	創立80周年記念行事・記念式典挙行
平成17. 3.25	益田高等学校閉校式挙行

## 益田南高等学校

昭和48.11.14	本校設置が決定され、20日開設準備室を設置
昭和48.11.30	入学定員が全日制普通科135名(3学級)、定時制課程普通科20名(1学級)に決定
昭和48.12.18	名称が益田南高等学校となる
昭和49. 4. 8	下呂温泉会館で、開校式、第1回入学式及び定時制課程編入式を挙行
昭和49.12.25	昭和50年度全日制課程入学定員を、普通科180名(4学級)となる。
昭和50. 3.12	下呂町小川地内の新設校舎へ移転
昭和51. 8.11	体育館工事完成
昭和53.11.18	創立5周年記念式典挙行
昭和58. 8. 7	益田南高等学校同窓会設立(会長 今井 誠)
昭和58.10.12	校訓碑建立除幕式、創立10周年記念式典挙行
昭和60. 2.17	定時制課程閉校記念式典挙行
昭和63.12.13	国際・情報コース(1学級)新設
平成 5. 4. 8	制服変更
平成 5.10.16	創立20周年記念式典挙行
平成 5.11.16	国際・情報コース 海外研修実施
平成15.10.18	創立30周年記念式典挙行
平成17. 3.25	益田南高等学校閉校式挙行



## 益田清風高等学校

平成17. 4. 1	「生徒いきいきプラン」により、岐阜県立益田南高等学校と統合、益田清風高等学校となり普通科・総合学科・商業科を置く
平成17. 4. 8	益田清風高等学校開校式を挙行
平成18. 3.17	総合学科棟竣工
平成25.10.27	創立90周年記念式典挙行
平成31. 4. 1	ビジネス会計科、経営情報科募集停止 当年度入学生より普通科・総合学科・商業科(ビジネス情報科)を置き、普通科とビジネス情報科を単位制とする。
令和元.10.16	キッチンラボ完成

## 益田清風高等学校(下呂校舎)

平成17. 4. 1	「生徒いきいきプラン」により、益田高等学校と統合し、益田清風高等学校下呂校舎となる
平成17. 4. 8	益田清風高等学校下呂校舎、開校式を挙行
平成19. 3.31	益田清風高等学校下呂校舎を閉鎖